

会派の議会質問

一般質問

Q (仮称) しながわ防災区民憲章の早期制定を求める。

A 制定に向けた具体的な取組を始動させ、東日本大震災から15年となる来年3月11日を機に制定する。



Q 災害時トイレ確保・管理計画の課題解消とトイレトラックの運営改善を求める。

A トイレ不足分の速やかな整備や空白エリアの解消と誰もが使いやすいトイレトラックの円滑な運用に努めていく。

Q 障がい児のショートステイ利用枠の新設、新庁舎等での分身ロボットを活用した就労支援、生涯学び続けられるリカレント教育の環境整備を求める。

A それぞれ実施に向けて検討していく。

Q 連携都市と品川区の町会・自治会・商店街等の地域の担い手同士による都市間交流の深化を求める。

A 宿泊助成やバスツアー実施、疎開保険制度、包括的な連携協定について検討していく。

Q 国の孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの枠組みを活用して、現役世代のメンタルケア、孤独・孤立施策を推進するよう求める。

A 「しなわかカフェ」などと相互連携により、メンタルケアおよび孤独・孤立対策を進めていく。

Q 初めてとなるデジタル商品券の発行について、デジタル商品券を利用したい区民と店舗が漏れなく利用できる対応を求める。

A 利用者および取扱店舗に対し、広報しながわやホームページ、SNSなどによる周知・広報、地域センターおよび中小企業センターでの相談会、コールセンターの設置、ソフトバンクショップでの相談も行う。加えて、DXコーディネーターによるキャッシュレス決済の個別相談も実施する。



Q 医療的ケアつきショートステイのニーズに応えるため、東京都の医療型短期入所事業の指定を受けた施設によるショートステイ事業も検討すべき。

A 実施の可能性があると思われる事業者と交渉していて、東京都医療型短期入所事業も視野に入れている。

視察

品川区は旧荏原第四中学校跡地を多様な人々が集う交流拠点として整備を進めています。区議会公明党は、区民に喜ばれる施設となるよう参考となる類似施設を視察しました。

愛知県大府市 おおぶ文化交流の杜

視察日：2025年1月31日

「おおぶ文化交流の杜」は、図書館機能を中心とした複合施設で40万冊の蔵書がある図書館機能、スタジオ・ホールなどの文化・学習機能、オープンスペース・ギャラリー・レストランなど市民交流機能を備えた施設。事業スキームに旧荏原第四中学校整備計画と同じPFI手法を採用している点も参考になりました。



東京都武蔵野市 武蔵野プレイス

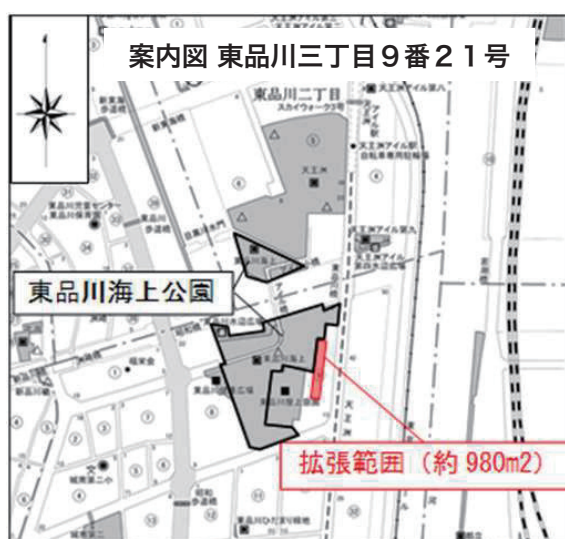
視察日：2025年2月13日

「武蔵野プレイス」は、図書館機能、生涯学習機能、市民活動支援機能、青少年活動支援機能の4つのコンセプトを持つ複合施設。地上4階地下2階の建物で個性的な外観と内装で設計されていて、2016年日本建築学会賞を受賞するなど、施設のコンセプトを活かす工夫が随所に見られました。



東品川海上公園の拡張

区に返還された東品川海上公園に隣接する土地を公園用地に編入し、常設のドッグランなどに整備する予定です。令和7年12月18日竣工予定。



子供の森公園の改修

品川区清掃事務所の移転による跡地を公園敷地に編入するとともに、子ども達のアイデアを取り入れた遊具を配置するなど全面的に改修します。令和9年3月31日竣工予定。



子どもたちのアイデアを取り入れた複合遊具イメージ

公明党の 区議会議員



若林 ひろき



こんの 孝子



塚本 よしひろ



あくつ 広王



つる 伸一郎



新妻 さえ子



ゆきた 政春

皆さまの声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817

FAX 03(3774)3366

Eメール info@shinagawa-komei.org